CHANDLER™
LIMITED

Little Devil Compressor

取り扱い説明書

（株）アンブレラカンパニー

www.umbrella-company.jp

＊ この取扱説明書は株式会社アンブレラカンパニーが正規に販売する製品専用のオリジナル制作物です。

無断での利用、配布、複製などを固く禁じます。

Chandler Limited

Little Devil Compressor

Designed by Wade Goeke

このデビルは USA の Chandler ファクトリーで本物の人間がハンドメイドしています。巨大なコンポーネントマシンではなく、旧き良き時代と同じく人間が作業に携わっています。中国メイドではなくMade In USA にこだわっています。またサーフェイスマウントのコンポーネントも、リボンケーブルすら使用していません。100%ディスクリート・トランジスタ回路、完全特注のトランスフォーマーなど本当に信頼のおける、時代が証明したオーディオコンポーネンツだけを採用しているのです。現代風の携帯電話のようなギアーではなく、ビンテージギアが輝いていた時代のその製造理論を実践していることに ChandlerLimited はゆるぎない自信を持っています。

CONNECTION

トランスバランスの2番ホットです

POWER SUPPLY

API 500 互換のラックとパワーサプライに対応しています。API、Brent Averill、Adesign のラックが推奨されています。

CURRENT DRAW

＋16V Power Rail = ＋65mA

－16V Power Rail = －65mA

BYPASS

ハードワイヤーのバイパスです。

INPUT

回路の最前段の入力コントロールです。

MIX(Wet/Dry Control)

コンプレッションされた信号とドライ信号をミックスできる機能です。アタックやトランジエントなどを失うことなくコンプレッションを得ることが可能です。Germanium
Compressor で大きな評価を得た機能を Little Devil にも適応しました。左側に回しきった状態では 100% Wet(コンプがかかったサウンド)、反対側で 100% Dry(コンプされていないサウンド)となります。真ん中で 50% Wet、50%Dry となります。まずは 100%Wet の状態から調整をはじめ Dry 信号を混ぜていく方法がお勧めです。あなたはすぐにどれだけこの MIx コントロールがアタックやリリース、サイドチェインやコンプカーブに密接な関わりをもっているのかがお分かりになるのではが分かると思います。

いくつもの MIx コントロールに関するアイデアがあります。基本的にコンプレッションされたサウンドに Dry 信号を微妙に混ぜることで活き活きとしたよみがえったようなアナログサウンドになります。

CURVE

Little Devil では 2 台のそれぞれ個性的なサウンドを持つのコンプレッサーを1台に収めています。コンプレッションのカーブ(ニー)はサウンドの重要な要素を決定します。Little Devil Compressor では素子そのものの持つコンプレッションのニーやタイムコンスタンス、倍音質感、音質キャラクターを生かした GERM(Germanium)モードと Zener モードを切り替えられます。Chandler Limited を代表するキャラクターを 2 タイプ楽しめる設計となっています。

ZENER モードではジェントルなコンプレッションニーが特徴です。どんなコンプレッサーにも勝る滑らかなカーブを持っています！大きくコンプレッションしたとしても圧縮感の少ない、音質変化の少ないコンプレッションが可能になります。GERM モードよりもタイムコンスタンスがスローで、倍音も少なめです。多少スローなアタック設定のほうが ZENER モードには良い結果になります。ATTCK はポジション2からのスタートがお勧めです。また高めのレシオ設定では Altec436 や UA176 に似たバリュアブル・ミュースタイルのコンプレッションになります。

GERM モードは Chandler Limited のベストセラーGermaniumCompressor が基本になっています。少しアグレッシブなサウンドになっています。スムースなコンプニーですがよりパンチ感のある、掴みの良いサウンドが特徴です。ZENER モードより速く、倍音質感がとてもリッチなトーンとなります。RATIO は ZENER モードよりもタイミングには影響しにくくなります。

RATIO

Germanium Compressorと同じく、全く数値に捕らわれることなく耳だけであわせ込んだ最も音楽的なRATIOセクションです。GERMモードではRATIO機能はスタンダードですが、ZENERモードではRATIOとCURVEがインタラクティブに影響しあいタイムコンスタンスを変化させます。高めのRATIOではよりスローなタイミングとなります。詳細はEXAMPLE SETTINGをご覧ください。

OUTPUT

メイクアップゲインを決定します。

RELEASE

3ポジションのリリーストグルです。このセッティングも完全にWade氏の耳によって作られたセクションです。大変速いセッティング～スローな設定まで興味深いセレクションとなりました。

SIDECHAIN

低域がコンプレッションに反応するアマウントを調整できます。低域の強いたとえばキックドラムやベースなどのサウンドが過剰にコンプレッションに反応してしまう場合にとても有効です。またアコースティックギターなどの場合低域弦がよりコンプに反応してしまいます。SIDECHAIN を有効に使用すれば全体のコントロールをより最適に行うことができるようになります。OUT,
30, 60, 90,150, 300 Hz で調整できます。

ATTACK

ここでも RELEASE タイムと同じく、全く実際のアタックタイムを計算するような事は行われていません。全ては音楽的な響きの自然さを元に耳だけを頼りに設計されています！Wade 氏のオピニオンにより通常のコンプレッサーよりもワイドレンジなアタック可変になっています。トランジエントをソフトにしたり、オーバーリミッティングでサウンドをマッシュしたりするのに最適なレンジを目指しています。音楽すばやくグラブします！お勧めなのはこのアタックをスレッショルドのように考えることです。アタックも 2 から調整をスタートすると良いでしょう。